

令和6年4月30日

相模原市ソフトボール協会
協会会員の皆様

相模原市ソフトボール協会
会長 あかま 二郎
理事長 小金 優

「能登半島地震」災害義援金活動報告とお礼

初夏の候、相模原市ソフトボール協会の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は協会事業の運営にご協力を頂き厚く感謝申し上げます。

さて、過日の評議員会に置いてご紹介致しました、令和6年元旦に発生した「令和6年能登半島地震」はマグニチュード7.6、最大深度7というもので能登半島を中心に甚大な被害をもたらしました。壊滅的な被害を受けた被災者の方々の心情を思う時、筆舌に尽くしがたいものがあります。

このような状況を踏まえ、当協会としてどのような支援ができるかを考えた結果、被災された方々に少しでもお役に立ちたいという思いから会員の皆様による善意の募金活動を実施しようということになりました。3月31日の総合開会式から4月21日まで昭和橋スポーツ広場での募金活動による結果を以下のように取りまとめましたのでご報告かたがた御礼申し上げます。

記

1. 募金活動期間 令和6年3月31日~4月21日
2. 募金活動場所 昭和橋スポーツ広場
3. 頂いた募金総額 112,526円
4. 募金の送り先 石川県東京事務所（東京都千代田区永田町）

チームの皆様、協会役員理事、審判員・記録員の皆様他より頂いたご厚志は4月30日上記「石川県東京事務所」にお届け致しました。石川県職員の方からは感謝の言葉を頂き、全国からの義援金とともに被災者の方々に配分されることを説明頂きました。

なお、今回の義援金については領収書が発行され別途石川県より送付されること、また石川県ホームページにも相模原市ソフトボール協会からの支援として掲載されることを説明頂きました。合わせてご報告致します。

以上